

令和6年1月22日
建築住宅課
担当課長 北川 睦
内線 5301
外線 (076)225-1777

被災建築物応急危険度判定の実施完了について

令和6年能登半島地震による余震等の二次被害を防止するため、市町の要請を受けて実施した「被害建築物応急危険度判定」の完了についてお知らせします。

- 1 実施日程 令和6年1月4日（木）～1月21日（日）（延べ18日間）
- 2 実施市町 七尾市、輪島市、珠洲市、羽咋市、かほく市、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町、穴水町、能登町（11市町）
- 3 実施件数 31,600件
（危険：12,615件 要注意8,790件 調査済10,195件）

被災建築物 応急危険度判定 集計表

■ 累計件数 (1月4日～1月21日)

延べ班数(延べ人数) 958班 (1,916人)

	実施件数	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)	開始	終了
七尾市	1,546	682	444	420	1/4	1/9
輪島市	8,579	4,559	2,345	1,675	1/10	1/21
珠洲市	4,600	2,686	1,168	746	1/10	1/21
羽咋市	749	139	268	342	1/4	1/6
かほく市	1,001	134	223	644	1/10	1/12
内灘町	1,679	432	436	811	1/17	1/21
志賀町	995	416	319	260	1/4	1/6
宝達志水町	194	62	44	88	1/12	1/12
中能登町	3,448	451	952	2,045	1/4	1/10
穴水町	6,350	2,310	1,850	2,190	1/4	1/18
能登町	2,459	744	741	974	1/8	1/16
合計	31,600	12,615	8,790	10,195		
割合		39.9%	27.8%	32.3%		